令和5年度　事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1 当初

事　項	**警察安全相談員設置費**		予算主管課	警察本部　広報県民課
事　業 概　要	県民からの要望や相談に的確に対応するため、警察本部及び相談件数の多い警察署に警察安全相談員を配置する。		始期	H13
			終期	-

警察安全相談対応率

KPI種別	上がると良い指標		R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
時点・期間	R４年	時点・期間	R５年	時点・期間	R６年	時点・期間	R７年	時点・期間	R８年	
現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	
		実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%	
		達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計予算額	27,440 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
		決算額	25,976 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	

5年度

要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
	総括（事業最終年度の場合、要記入。）
見直し方向性	維持

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））

本事業は、警察安全相談員の設置に要する経費であり、警察に寄せられる多数の各種相談に対応し、安全で安心なまちづくりの推進に必要であるため、今後も継続する。

2 当初

事　項	**警察活動機材整備強化費**		予算主管課	警察本部　科学捜査研究所
事　業 概　要	複雑多様化する各種犯罪等に対処するため、警察活動機材を整備し、適正な維持管理を行う。		始期	S35
			終期	-

機材正常稼働率

KPI種別	上がると良い指標		R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度	
現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	
		実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%	
		達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計予算額	13,289 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
		決算額	13,019 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	

5年度

要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
	総括（事業最終年度の場合、要記入。）
見直し方向性	維持

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））

令和６年度も適正な執行に努め、今後も機材正常稼働率100%を目指すため、このまま事業を維持する。

3	当初	事　項	**スクールサポーター設置費**	予算主管課	警察本部　人身安全対策・少年課
		事　業 概　要	少年の非行防止及び立ち直り支援、学校等における児童生徒の安全確保対策、地域安全情報の把握と提供等を行うため、警察本部及び警察署にスクールサポーターを配置する。	始期	H24
				終期	-

実施学校の教員による評価（アンケート）

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間	R5.10~R6.3	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
	現状値	93.3　%	目標値	60 %	目標値	70 %	目標値	70 %	目標値	70 %
			実績値	71.1 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	118.50 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	12,703 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	11,914 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 令和５年度のKPIの実績は想定以上の成果が出ており、令和６年度以降も学校等のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、令和６年度の執行方法や令和７年度予算の見直しは想定していない。

4	当初	事　項	**音楽隊を活用した警察広報強化事業費**	予算主管課	警察本部　広報県民課
		事　業 概　要	集客力の高い音楽隊コンサートに併せて、新たに整備する大型体験ブース等を活用することにより、警察広報をさらに強化し、警察活動への理解・協力の確保や犯罪被害・交通事故を防止するための情報の浸透を図る。	始期	R5
				終期	R5

体験型広報の参加者数（年間）

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間		時点・期間	R５年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R７年度	時点・期間	R８年度
	現状値	ー　人	目標値	5000 人	目標値	5000 人	目標値	5000 人	目標値	5000 人
			実績値	5500 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
			達成率	110.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	7,076 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	6,157 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。） 集客力の高い音楽隊のコンサートに併せて体験型広報を実施したことで、多くの県民に犯罪被害・交通事故防止について浸透させ、実績値の向上に好影響を与えることができた。　令和６年度以降も整備した資機材等を活用し、警察活動に対する理解と協力の確保や、具体的な防犯情報・交通事故防止の浸透を一層進める。	
	見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））

5	当初	事　項	**暴力団対策アドバイザー設置費**	予算主管課	警察本部　組織犯罪対策課
		事　業 概　要	暴力団との離脱交渉等の援助や暴力的不法行為による被害回復援助等を行うため、警察本部に暴力団対策アドバイザーを配置する。	始期	H8
				終期	-

暴力団関係相談対応率

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間	R4年度	時点・期間	R５年度	時点・期間	R６年度	時点・期間	R７年度	時点・期間	R８年度
	現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
			実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	4,804 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	4,712 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 適切な暴力団関係相談の対応により、暴力団勢力が弱体化し、暴力団関係相談が減少していくことは、被害者の減少により刑法犯認知件数の減少に寄与することから、令和６年度の執行方法や令和７年度予算の見直しは想定していない。

6	当初	事　項	**警察活動費（補助）**	予算主管課	警察本部　各課
		事　業 概　要	犯罪捜査、防犯活動、交通取締り等を行う。	始期	S29
				終期	-

警察活動支障件数

KPI	KPI種別	下がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間	R４年度	時点・期間	R５年度	時点・期間	R６年度	時点・期間	R７年度	時点・期間	R８年度
	現状値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
			実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	718,193 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	587,910 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 本事業は、警察活動を円滑に推進し、県民が安全安心に暮らせる生活環境を確保するために必要であることから、このまま継続する。

7	当初	事　項	**特殊詐欺被害防止対策事業費**								予算主管課	警察本部　生活安全企画課	
		事　業 概　要	高水準で推移している特殊詐欺被害を抑止するため、高齢者をはじめ多くの県民の身近なメディアである新聞を活用した広報啓発活動を行う。								始期	R5	
											終期	R5	
		K　P　I	**特殊詐欺認知件数**										
			KPI種別	下がると良い指標	R　5　年　度		R　6　年　度		R　7　年　度		R　8　年　度		
			時点・期間	R4年	時点・期間	R５年	時点・期間	R６年	時点・期間	R７年	時点・期間	R８年	
			現状値	55　件	目標値	54	目標値	53	目標値	52	目標値	51	
					実績値	82	実績値		実績値		実績値		
					達成率	65.85 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%	
		コ　ス　ト			最終現計予算額	1,802 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
					決算額	1,802 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	
	5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 本事業を実施し、最新の特殊詐欺手口や対策事項について周知を行ったが、特殊詐欺のだましの手口は短期間で変化している状況や令和５年の被害者特徴として、幅広い年齢層が被害にあっている現状から、目標達成には至らなかったと考えられる。										
			総括（事業最終年度の場合、要記入。） 認知件数としての減少は見られなかったものの、新聞掲載後、内容についての問い合わせを受けるなど、一定の周知が見込まれたと考えられる。　今後は、ホームページやＳＮＳなど既存の広報媒体を活用することで手口や対策の周知を図り、被害防止活動を継続する。										
		見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 　 　

9

当初	事　項	**県防犯協会補助金**	予算主管課	警察本部　生活安全企画課
	事　業 概　要	効果的な防犯活動を推進するとともに、犯罪や非行のない明るく住みよい地域社会の実現に寄与することを目的とする団体に対し、公益目的事業に係る経費を補助する。	始期	S39
			終期	-

K P I	**刑法犯認知件数のうち自転車盗認知件数が占める割合**									
	KPI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	時点・期間	R4年	時点・期間	R5年	時点・期間	R6年	時点・期間	R7年	時点・期間	R8年
	現状値	14.7 %	目標値	14.7 %	目標値	14.7 %	目標値	14.7 %	目標値	14.7 %
			実績値	15.3 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	96.08 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現計予算額	587 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	587 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度			
	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 自転車の盗難被害防止及び県民財産保護並びに放置自転車の迅速な処理を行うことを目的に自転車防犯登録を実施し、盗難被害防止に努めたが、新型コロナウイルス感染症の５類引き下げを受けた行動様式の変化に伴って外出の機会が増えるなど人流が増加したことから、刑法犯認知件数のうち自転車盗認知件数が占める割合も増加したものと推認される。	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 令和６年度以降も引き続き自転車防犯登録を実施していくことによって、自転車盗認知件数が減少し、KPIの目標値を達成することが可能と考えられることから、令和６年度の執行方法や令和７年度予算の見直しは想定していない。

10

当初	事　項	**航空機点検管理費**	予算主管課	警察本部　警備課
	事　業 概　要	警察用航空機の12か月点検及び1,200時間点検整備を行う。	始期	S49
			終期	-

K P I	**出動が必要なときに出動できている割合（気象状況等により出動できない場合を除く。）**									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
	現状値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
			実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コ　ス　ト			最終現計予算額	335,388 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	332,200 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度			
	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 航空法の規定により、機種ごとに定められた整備要領（製造会社の整備手順書）に従って点検整備を実施しなければヘリコプターを運用することができないため、継続して実施する。

11

当初	事　項	**通信指令システム運用費**	予算主管課	警察本部　通信指令課
	事　業 概　要	広域化、スピード化する犯罪等の110番通報に迅速・的確に対応し、県民の安全で安心な暮らしを実現するため、通信指令システムの適正かつ円滑な運用管理を行う。	始期	H11
			終期	-

重大な障害により業務に支障が生じた件数

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R８年度
	現状値	0　件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件	目標値	0 件
			実績値	0 件	実績値	件	実績値	件	実績値	件
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	116,635 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	115,653 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度			
	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 本事業は、警察の要である初動捜査を支える通信指令システムの運用に関するものであり、警察活動の推進に必要不可欠であるため、このまま継続とする。

12

当初	事　項	**交番相談員設置費**	予算主管課	警察本部　地域課
	事　業 概　要	交番勤務員の不在時における各種届出や相談業務等に常時対応するため、都市部の主要交番に交番相談員を配置する。	始期	H6
			終期	-

交番相談対応率

KPI	KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度	
	時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
	現状値	100　%	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
			実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
			達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
コスト			最終現計予算額	84,570 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
			決算額	83,542 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円

5年度			
	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 令和５年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ていることから、令和６年度以降の執行方法や予算の見直しは想定していない。

13	当初	事　項	**駐在所等家族報償費**	予算主管課	警察本部　地域課
		事　業 概　要	駐在所に勤務する警察官と同居している家族で、警察業務を援助した者に対して報償費等を支給する。	始期	S34
				終期	-

駐在所家族在宅日数

KPI											
KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度			
時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度		
現状値	11520 日	目標値	11520	日	目標値	11520	日	目標値	11520	日	目標値	11520	日
		実績値	10620	日	実績値		日	実績値		日	実績値		日
		達成率	92.19	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
コスト		最終現計予算額	73,944	千円	最終現計予算額		千円	最終現計予算額		千円	最終現計予算額		千円
		決算額	51,196	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。） 駐在所勤務者に単身赴任者や独身者等が増加したことが、在宅日数の減少に繋がったと推測される。	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 社会環境の変化により駐在所等家族数は、減少傾向にあり、それに伴い在宅日数も減少しているが、駐在所家族が地域に貢献する度合いに変わりはない。 安全対策を推進するなどし、警察官家族の駐在所居住における不安の払拭を図り、対象の新規掘り起こしを行い、更なる成果の向上につながることから、このまま継続する。

14	当初	事　項	**車両整備費**	予算主管課	警察本部　警務課
		事　業 概　要	警察車両の減耗更新を行う。	始期	S34
				終期	-

車両更新整備進捗率

KPI											
KPI種別	上がると良い指標	R５年度		R６年度		R７年度		R８年度			
時点・期間	R４年度	時点・期間	R５年度	時点・期間	R６年度	時点・期間	R７年度	時点・期間	R８年度		
現状値	100 %	目標値	100	%	目標値	100	%	目標値	100	%	目標値	100	%
		実績値	100	%	実績値		%	実績値		%	実績値		%
		達成率	100.00	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
コスト		最終現計予算額	47,292	千円	最終現計予算額		千円	最終現計予算額		千円	最終現計予算額		千円
		決算額	46,951	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円

5年度	要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）	
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）	
	見直し方向性	維持	見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等）） 今後も警察活動の機動力確保に老朽車両の減耗整備は必要不可欠であることから、令和６年度以降の見直しは想定していない。